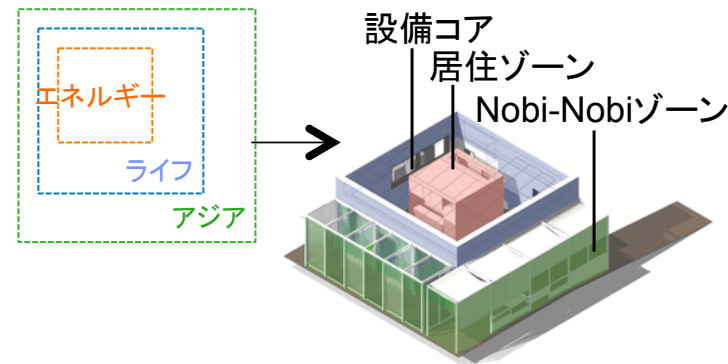


事業名	Nobi-Nobi House ~ 重ね着するすまい	代表団体	早稲田大学
		プロジェクトリーダー	田辺 新一

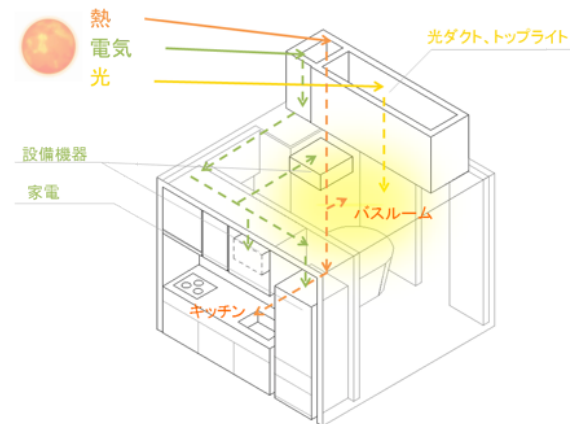
事業概要

エネルギー、ライフ、アジアを考えた2030年の住宅

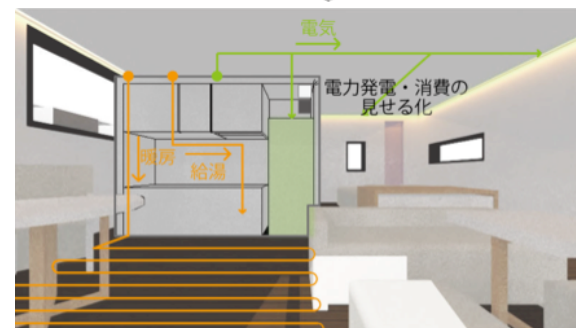
三層構造の住宅
 私達が提案する住宅は、中心の設備コアを居住ゾーンが取り囲み、その周囲をさらにNobi-Nobiゾーンが取り囲む三重構造であり、省エネとともに生活の質を向上させます。



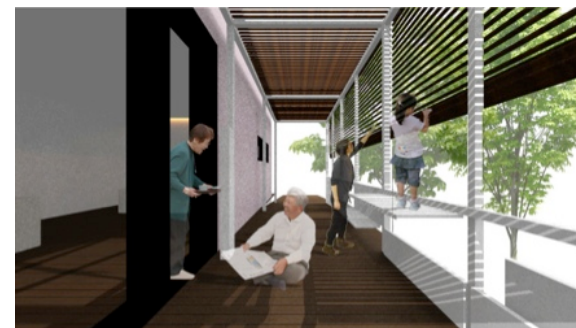
エネルギー「設備コア」
 お風呂やキッチン、エアコンなどをひとつにまとめた設備コアでは、太陽からの日射をお湯や電気、光といったエネルギーに変換し、様々な用途に利用します。



ライフ「居住ゾーン」
 設備コアで作成したお湯や電気は居住ゾーンに送られ、日々の生活を快適に過ごすために床暖房や照明などに利用されます。



アジア「Nobi-Nobiゾーン」
 Nobi-Nobiゾーンは、太陽からの日射をそのまま利用するパッシブな空間です。冬は温室として利用し、夏はすだれなどをかけてのびのびと快適に過ごすことができます。



提案住宅のイメージ



実施体制

